

# ホイクマ通信



第22号

朝夕の寒暖差に、少しづつ秋の訪れが感じられる頃となりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。これからは、行事に向けての活動も多くなる時期です。実りの秋🍁子どもたちの心も身体も豊かに成長してくれることを願いたいですね😊さて、毎回アンケートへのお返事、ありがとうございます。皆さんのお声を紹介します♪

## ホイクマ通信（21号）みんなのアンケート 結果発表！

### 《行事を通して心がけていること》

- ◆お友だちと協力して何かを成し遂げ、頑張った達成感や充実感を味わえるようにする。
- ◆自信を持てるような、声掛けをする。
- ◆普段と違う活動であるため、子どもが見通しを持つように活動や流れについて丁寧に説明する。  
戸惑っている子や緊張している子のフォローを欠かさない。
- ◆練習は子どもが飽きないよう午前か午後に1回行う。
- ◆いつもの活動と異なる為、子どもの様子を注意深く見守り、かつ、想定される危険なことへ配慮し、安全に楽しく過ごせるようにする。
- ◆疲れも出て来るため、健康管理に留意する。
- ◆日々の子どもの頑張っている姿を保護者に伝え、たとえ、本番で失敗してしまったとしても、いつもと違う場所で一生懸命頑張ったとフォローする。



- ◆行事に関する紙芝居や歌を事前に取り入れたり、楽しそうな表情と声で盛り上げたりしている。
- ◆職員会議で行事のねらいや計画を共有し、連携できるようにする。
- ◆保育補助として、子どもが安心して取り組めるように、安全な小道具を作っている。
- ◆行事を通して季節や昔から大切にしてきたことを感じられるよう意識している。
- ◆子どもの興味・関心が、広がるように心がけている。

### 《園見学時のポイント》

- 子どもが遊んでいる時、笑顔でいきいきしているか。
- 職員の、子どもや保護者への関わり方、チームワーク力。
- 園の保育方針や自身の保育観と合致するか。
- 園長先生や職員の人柄。
- 落ち着いた環境か、職員に余裕はあるか。
- 玩具や絵本などは、出しっぱなしにされておらず、決められたところに整理されているか。
- 休憩室の広さや休憩の取り方について  
(所定時間休めるかどうか等)
- ロッカーの有無、大人用のお手洗いは子ども用と同じ場所か、事務作業はどこでやるのか。
- 書類作成の方法(パソコン or 手書き、PCの台数等)
- 職員は、お手洗いや水分補給ができる環境か。
- 保育園までのアクセス、周辺環境 など



#### 見学の時間帯について

主な活動を見ることのできる、「**平日の午前**」がお勧めです。  
ただし、職員が対応しやすい午睡時を指定される場合もあります。  
園の都合を聞いてみましょう。

#### ～その他のご意見です♪♪～

- ◆事前に質問することを、まとめて整理し書き留めておく。
- ◆勤務時間、職務内容など、より深いことも確認する。
- ◆園の年間の行事や一日の様子を教えて頂く。

たくさんのご意見やエピソード、いつもありがとうございます✿子ども達が「また挑戦してみたい!!」という気持ちが芽生える言葉かけって、大切ですよね。普段とは異なる雰囲気の中で、行事を通して子ども達を育てたい姿、そして、皆さんの行事にかける熱い思い、ホイクマにもしっかり伝わってきましたよ!(^)！これから保育に携わりたいと思われている皆さん、少しは行事に関わるイメージができたのではないですか。先輩保育士さんたちの声、是非参考にしてみてくださいね♥

【リフレーミング】って言葉✿  
聞いたことは、ありますか。



あなたの街の子育てサポーター♪♪  
【とうきょうチルミル】

皆さんは、子ども達や保護者、周囲の方に対しで、思いやりのある言葉かけを意識していますか。例えば、「騒がしい⇒元気が良い」「怒りっぽい⇒感受性が豊か」「飽きっぽい⇒好奇心旺盛」など、ポジティブワードに言葉を換えて伝えることや、否定形にクッション言葉を添えるなど、人それぞれの『価値観』のフレームを外し、ポジティブなものにしていく。これがリフレーミングです。子ども達を安心・安全に見守るためには、保育士同士の連携や保護者とのコミュニケーションも必要不可欠です。リフレーミングを取り入れることで、子どもへの接し方が自然に穏やかになり、信頼関係の構築に繋がりやすくなると言われています。知らず知らずのうちに、実践されている方もいらっしゃるかもしれませんね◎さて、皆さんのが日頃のコミュニケーションで心掛けていることや気遣いって、どんなことでしょう。ぜひご意見お寄せください\_(...)。

「子どもが好き」「子どもと関わる仕事がしたい」「子育て経験を活かして、子育てのお手伝いがしたい」「まだ元気に働きたい」等、子育て家庭を応援するサポーターとして、地域で活躍してみませんか。子育て支援員やベビーシッター、ファミサポ提供会員（会員制の有償ボランティア）など、地域で子どもと関わる様々な活動が紹介されています。あなたの『やってみたい』・・・そこから一歩踏み出し、地域の子ども達と一緒に楽しい時を過ごしませんか(^\_^)詳しくは、【とうきょうチルミル】で検索！！子育て支援の場って、沢山あるんですよ。ホイクマは、学生時代、子どもと関わるボランティア活動をきっかけに保育士を目指しました！！そこで・・・皆さんのが保育の仕事を目指したきっかけを、アンケートで募集します♪エピソードなどもお待ちしています！



【保育士就職支援研修・相談会】  
【保育士就職支援セミナー】

★保育の経験が無くて不安・・・★ブランクが長くて不安・・・★もう一度保育を学びたい・・・

そんな方を対象に就職支援研修・就職相談会、就職支援セミナーを開催します！

研修・相談会

～R3年度 参加者の声より(一部抜粋)～

セミナー

- 複数の園のお話を聞くことができ、自分なりの保育園探しができて満足。
- 業務未経験の為、わからない事だらけだったが、色々相談ができたので、不安が払しょくできた。
- 初めての参加で緊張したが、案内の方が優しく声をかけてくれたので、緊張がほぐれた。
- 周りきれない法人の資料ももらえてありがとうございました。
- オンラインでの動画視聴は、自分のタイミングで視聴できるし、時間の有効活用ができる、とっても便利だと思う。
- オンラインでの研修は、就業中でも参加しやすかった。

- 講義だけではなく、実技や他の参加者とのワークも楽しく、保育士の仕事に対し、ポジティブなイメージを持つことができた。
- パネルシアターの奥深い楽しさに共感し、大人も子どもも笑顔になるパネルシアターを体感できたことに感謝。
- 国家試験で、保育士資格を取得したので、実践的な学びの機会を与えていただけて良かった。
- 現場で働くイメージができ今後の自信にもつながった。
- 発達に遅れのある子どもへの対応に関心があり受講。具体的な内容だったので、大変参考になった。

申込方法等、詳細はセンターHPに掲載しています。ぜひご参加下さい！！

センターHP

最後までお読みいただき、ありがとうございました。  
同封のアンケート用紙に是非ご意見やご感想をお寄せください。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援（マッチング）」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494  
保育人材コーディネーターへの相談は平日 9:00~17:30  
(受付 9:00~11:30 / 13:00~17:00)



Twitter アカウント  
@hoikuma

